会津支援学校のキャリア教育及びキャリア・パスポートについて

キャリア教育って・・・？

一人一人の**社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てること**を通して、**キャリア発達**を促す教育

キャリア発達って・・・？

社会の中で自分の役割を果たしながら、**自分らしい生き方を実現していく**過程

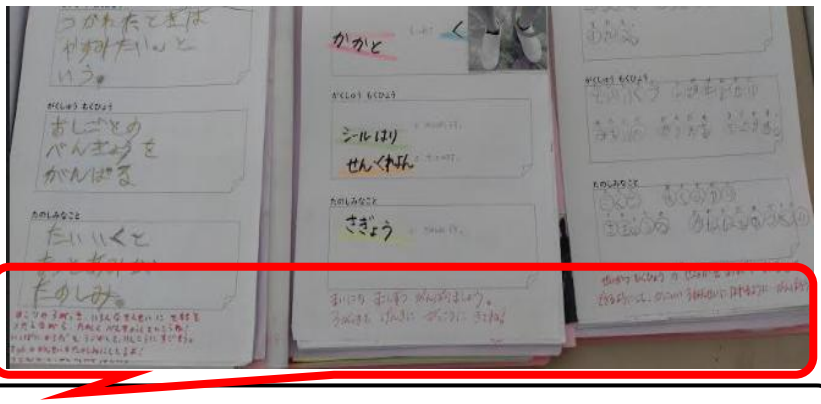
その力を身に付けるために**４つの能力**を高めていくことが求められています。

人間関係形成 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
①かかわる力 コミュニケーション力	①身辺自立・体力 生活習慣	①情報の収集や活用	①学ぶこと・働くことの理解
②他者を理解する力	②自己を理解する力	②計画・実行する力	②決める・選ぶ力
③集団参加・協力・協働	③自己調整力 ストレスマネジメント	③評価・改善する力	③やりがい・生きがいをえがく力
	④主体的に行動する力		

キャリア・パスポートとは・・・？

小学部から高等部までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動を中心として、各教科と往還し、児童・生徒が、自らの学習状況や日常生活等を見通したり、振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるように工夫した教材です。特別支援学校においては、「学期の目標や反省」、「行事の目標や反省」「一年のまとめ」などの形で、これまでに各学級で児童・生徒の学校生活を充実させるために取り組んできたことを大切にしながら進めています。 児童・生徒がキャリア・パスポートを作成していく際、自己を振り返るときには、教員が児童・生徒の実態に応じて対話的に関わるようにしています。対話により、児童・生徒が新たなことに気付き、自己の生き方につなげようとする力を養えるよう支援しています。

キャリア・パスポートを活用しながら、学校教育活動全体を通して上記の4つの能力の育成に努めています。



反省に対して、先生が対話を通してコメントを書いています。こういった積み重ねがやる気につながります。